

生徒保護者のみなさまへ

鶴岡工業高校体験入学について

中学校3年生のみなさん、志望校はもう決まっていますか。鶴岡工業高校では、専門学科5学科（機械科・電気電子科・情報通信科・建築科・環境化学科）の体験学習を通して鶴岡工業高校への興味・関心を持っていただくこと、志望校・志望学科選択の参考にしていただくことを目的に、『鶴工体験入学』を実施します。工業高校に少しでも興味を持っている方は、ぜひおこし下さい。

1. 日時 令和元年7月29日（月）
午前の部 8時50分～12時05分（受付：8時30分より）
午後の部 13時20分～16時35分（受付：13時00分より）
2. 会場 鶴岡工業高校（新体育館よりお入り下さい）
3. 対象 中学校3年生（保護者の方も見学はできます）
4. 内容 ①体験学習（5学科6テーマより1つを選択し体験学習を行います）
②実習棟見学（5学科より1学科を選択し見学します）
5. 参加申込方法
参加希望の方は、参加申込書に必要事項を記入し、指定された期日までに担任の先生に提出して下さい。（高校への申し込みは学校単位で行います。）
6. その他
参加される方は、当日**内スック**、**筆記用具**を持参して下さい。なお、夏休中の暑い時期の開催ですので、各自**飲物**、**タオル**を持参して下さい。
体験学習テーマ毎の持ち物
● 1 A（機械科 アルミ鋳造コース）
汚れてもよい長袖・長ズボンの服装（運動着など）・外履き用の運動靴。
◆その他については、共通の持ち物だけ持参して下さい。
7. 交通手段
 - ・本校駐車場はたいへん狭く不便をかけております。添付資料の近隣の公共駐車場をご利用ください。
 - ・公園周辺の路上駐車は通行の妨げになりますのでなさらないで下さい。
 - ・自転車の場合は本校駐輪場をご使用ください。
 - ・自家用車での送迎時は、近隣道路付近が大変混雑いたします。スムーズな乗降にご協力下さい。

鶴工体験入学 参加申込書

3年 組 番 氏名 _____

体験学習希望学科			実習棟見学 希望学科
第1希望学科 (体験コース)	第2希望学科 (体験コース)	第3希望学科 (体験コース)	

※第3希望までコース番号を必ず書いて下さい。

----- きりとりせん -----

コース選択用資料（鶴工体験入学）

1. 体験学習コースの選択について

下表を参考に体験テーマを選択し、それについての体験学習を行います。（約2時間）

体験コース	学科名	テーマ名	体験内容
1 A	機械科	フルモールド鋳造法によるアルミ鋳造体験	発泡スチロールで作った様々な形を砂の中に埋め、そこに、溶かしたアルミニウムを流し込むと、発泡スチロールで作った形が消失し、代わりにアルミニウムの形が出来る鋳造体験をします。 ※体験者は汚れてもよい長袖・長ズボンの服装（運動着など）・外履き用の運動靴を持参すること。 安全確保のため服装が準備できなければ体験できません。
1 B		3次元CADによるコンピュータ製図	企業で使用されているCAD（コンピュータ製図ソフト）を使用し、V形ブロックをコンピュータで立体的に描き、機械加工用の図面を製作します。
2	電気電子科	エレクトロニクスとエネルギー技術の体験	「簡単な電子工作」や「簡単な電気回路（電球の点灯回路）」など、実際に電気電子科で取り組む実習を体験します。
3	情報通信科	やさしいプログラムの作成	簡単なプログラムの作成で、音声や画像を動かします。
4	建築科	住宅外観模型の製作	スチレンボードに印刷されている、住宅の各外観パーツをカッターで切り、住宅模型を製作し、空間をデザインする楽しさ学びます。
5	環境化学科	金属メッキの体験をしてキーホルダーを製作してみよう（ニッケルメッキ実験）	ニッケルメッキ液に一部加工をした銅板を入れ、電流を流すことにより銅板にニッケルメッキ加工をしてオリジナルキーホルダーを製作します。
		香りを作ってみよう（酢酸エチルの合成）	酢酸とエタノールを化学反応させ、別の成分である酢酸エチルを合成します。

2. 実習棟見学コースの選択について

下表を参考に見学したいコースを1つ選択し、その科の実習棟を見学します。(約30分)

見学学科	学科名	学習内容
M	機械科	機械はどんな材料で部品が作られているのか？どんなメカニズムで動いているのか？これらの基本的な知識を学習し、機械のデザイン（設計）と加工の基礎的技術を身につけ、実践的な技術者を目指します。
E	電気電子科	私たちの生活に欠かすことのできない電気。その電気を「つくる」、「おくる」、「つかう」ことを学習します。 すべての人々が安全に電気を使うことができるように、電気の知識、技術を習得し、社会で活躍できる電気技術者を目指します。また、通信やコンピュータ制御など、電気を利用する技術も学習します。
I	情報通信科	コンピュータ、通信、制御のしくみや使い方について、基礎・基本から応用まで授業や実習を通して身につけます。主な授業科目として情報技術基礎、電気基礎、プログラミング技術、ハードウェア技術、通信技術、コンピュータシステム技術、ネットワーク技術、電子回路などを学習します。
A	建築科	私たちの周囲を取り巻く、家・まち・地域・自然を快適な空間とするために、建築に関する基本的な知識と技術を学びます。また、実習ではそれらの知識をもとにして建築物を計画したり、実際に作るための技術を身につけるために体験的に学びます。
K	環境化学科	化学分野の学習を柱として、環境分析、再生可能エネルギー、リサイクルなどの環境化学の知識と技術を身につけ、製造から廃棄まで総合的に環境に配慮したもののづくりのできる技術者をめざします。